

# T4

サイロキシンキット

(クラスⅢ汎用・免疫・内分泌検査用シリーズ)

# FT4

遊離サイロキシンキット

一般に T4 (または FT4 : 遊離型 T4) は甲状腺機能亢進症では高値、甲状腺機能低下症では低値を示します。甲状腺から分泌された T4 の大部分は血中のたん白質 (TBG、アルブミン、等) と結合して存在しており、FT4 は総 T4 量の約 0. 0 3 % とわずかです。TBG 欠損症や異常症、妊娠等では、結合蛋白濃度の変動によって、甲状腺機能が正常であっても、T4 (総 T4) が異常値を示す場合があります。一方、FT4 は平衡状態が保たれているため、蛋白濃度の変動の影響を受けにくいとされています。

仕様

## T4

試薬構成

免疫反応試薬	Eテスト「TOSOH」Ⅱ (T4)	(100テスト/箱)
標準品	Eテスト「TOSOH」Ⅱ (T4) 標準品セット	(6濃度、各2本/箱)
検体希釈液	Eテスト「TOSOH」Ⅱ (T4) 検体希釈液	(4mL x 4本/箱)

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップ競合法) 結果報告 約20分

測定範囲 0. 5 ~ 24  $\mu\text{g}/\text{dL}$

健常人参考値 4. 9 ~ 11. 0  $\mu\text{g}/\text{dL}$  (社内データ)

## FT4

試薬構成

免疫反応試薬	Eテスト「TOSOH」Ⅱ (FT4)	(100テスト/箱)
標準品	Eテスト「TOSOH」Ⅱ (FT4) 標準品セット	(6濃度、各2本/箱)
検体希釈液	※本項目には検体希釈液はありません	

対象検体種 血清、ヘパリン血漿

測定時間 免疫反応時間 10分 (1ステップ競合法) 結果報告 約20分

測定範囲 0. 1 ~ 8  $\text{ng}/\text{dL}$

健常人参考値 0. 82 ~ 1. 63  $\text{ng}/\text{dL}$  (社内データ)

※ FT4 は血中の結合蛋白によって平衡状態が保たれているため、検体を希釈すると濃度が変動し、正確な値が得られません。従って、測定範囲の上限を超えた (>H) 場合でも、希釈測定しないで (> 8  $\text{ng}/\text{dL}$ ) として報告してください。